

栃木県立美術館企画展関連資料展示



川島 理一郎 展

—描くことは即ち見る—



2023年4月15日から6月18日まで、栃木県立美術館で企画展「川島理一郎展 —描くことは即ち見る—」が開催されます。県立図書館では、これに合わせて所蔵資料の中から関連する資料をご紹介します。

●川島理一郎（1886(明治19)年—1971(昭和46)年)

足利市生まれ。1905(明治38)年に19歳でアメリカに渡り、ワシントンやニューヨークで美術を学ぶ。その後、1911(明治44)年にフランスに渡る。パリでは、一時期、藤田嗣治と生活を共にしていた。1913(大正2)年には、日本人として初めてサロン・ドートンヌに入選。1919(大正8)年に帰国。帰国後は、日本とヨーロッパを行き来し、日本画壇とパリ画壇で活躍するとともに、マチスやピカソらと親交を重ねた。

(参考:『栃木県歴史人物事典』(栃木県歴史人物事典編集委員会／編集 下野新聞社 1995)、

『足利の人脈 江戸時代から現在まで』(下野新聞社／編、発行 1979))

■著作・画集

書名	著者名	請求記号	資料コード
旅人の眼	川島理一郎／著	720.4/10	1101795159
美術の都・パリ	川島理一郎／著	704/68	1100876489
マチス画集	川島理一郎／編	723/5	1101796330
川島理一郎展 色彩の旅人	栃木県立美術館／編	T706/1/15C	1102072780
川島理一郎(1886—1971)	杉村浩哉／〔ほか〕編	T706/1/002.1C	1104689300

■足利における「川島理一郎」

網掛け

の資料は館内でご覧ください

適齋回顧録	荻野万太郎／著	T289/オ.2/1B	1102086103
足利の人脈 江戸時代から現在まで	下野新聞社／編	T287/7/B	1102084116

■親交のあった人々

猫と女とモンパルナス 藤田嗣治 (改訂版:藤田嗣治とエコール・ド・パリ)	成橋均／編 (ノーベル書房編集部／編)	723/163 (723/163/84)	1100901436 (1101762522)
巴里 藤田嗣治画集, 1886—1968	藤田嗣治／〔画〕, 林洋子／監修	723.1/331/1	1106446279
マチスとピカソ	イヴ＝アラン・ボア／著, 宮下規久朗／監訳, 関直子, 田平麻子／訳	723.3/209	1104439045
マティス	マティス／〔画〕, ジェラルド・デュロゾワ／著, 天野知香／訳	723.3/64/11	1103519409
ピカソ	ピカソ／〔画〕, ダニエル・ブーン／著, 太田泰人／訳	723.3/64/1	1103494355
エトランゼエ・飯倉だより	島崎藤村／著	918/シ1/2-5	1101078184

本リストの資料は3階地域資料室の展示コーナーにあります。

栃木県立美術館がこれまでに開催した企画展の図録は、3階地域資料室にあります。(請求番号T706/1/)



栃木県立図書館



〒320-0027 栃木県宇都宮市塙田1-3-23
TEL 028-622-5111 (代表)
028-622-5112 (本の照会・相談)
HP <http://www.lib.pref.tochigi.lg.jp/>